

世界腎臓デー (World Kidney Day) とは

World Kidney Day Poster Amazing Kidneys — Are yours healthy?

「世界腎臓デー (World Kidney Day)」は腎臓病の早期発見と治療の重要性を啓発する国際的な取り組みとして、国際腎臓学会 (ISN: International Society of Nephrology) と腎臓財団国際協会 (IFKF: International Federation of Kidney Foundations) によって共同で提案され、毎年3月の第2木曜日に実施することが定められました。

(公式ホームページ: <http://www.worldkidneyday.org/>)

Amazing Kidneys!



世界腎臓デーは世界6大陸100カ国以上の国々でさまざまな啓発キャンペーンが開催され、各国の医師やコメディカル、患者や患者家族が主体となって啓発活動を盛り上げます。

2009年3月12日(木)

[近江八幡] プロサッカー選手を迎え、全国検尿キャンペーン「あなたの腎臓大丈夫？」を開催

PM5:00から、腎臓病撲滅キャンペーン隊主催による全国検尿キャンペーン「あなたの腎臓大丈夫？」(近江八幡市:アクア21)が開催されました。

近江八幡では、滋賀県で比較的ホットなサッカーを取り入れ、サッカー協会によるミニサッカーを開催、その後にトークショーなどを行い、検尿の重要性を訴え、最後に選手も混じって検尿キット配布が行なわれました。

近江八幡市、滋賀県サッカー協会、(社)全国腎臓病協議会、J-CKDIに後援戴き、SAGAWA SHIGA FC、MIO 琵琶湖草津のサッカーチーム、近江八幡市立総合医療センターの皆様にご協力を戴きました。

スタッフの皆さん サッカー協会によるミニサッカーも開催





任意団体NPO 腎臓病撲滅キャンペーン隊

腎臓病の怖さ知って 近江八幡 医師ら検査キット無料配布

腎臓病の怖さに気付いてもらおうと、近江八幡市立総合医療センターの医師や職員有志16人が1日、滋賀県近江八幡市のJR近江八幡駅で検査キット300個を無料配布した。

慢性腎臓病は予備軍を含め2000万人いると言われ、早期発見が悪化を防ぐ上で重要という。医療センターの腎臓センター長を務める八田告医師(40)がボランティアで活動を呼びかけ、腎機能を尿で調べるキットやそろいのジャンパーを購入するなど、約1カ月前から準備を進めてきた。

この日は、職員らが帰宅途中の会社員らに、多発する腎臓病について説明しながら、検査キットと市から提供を受けたポケットティッシュを配った。八田医師は「検尿をして異常を感じたら病院に行ってほしい。腎臓病患者減少に役立てば」と話していた。



慢性腎臓病の早期発見を呼びかける八田医師(左から3人目)ら＝近江八幡市・JR近江八幡駅



2007年

五個荘町での‘まちかど検尿相談室’



CKD普及啓発活動の歴史

	近江八幡(滋賀県)	日本全体、学会
CKD普及組織	2007年 腎臓病撲滅キャンペーン隊	2006年 日本慢性腎臓病対策協議会
CKD普及活動	2007年 近江八幡駅前街頭啓発活動	2008年 全国CKD啓発活動
行政の関与	2011年 滋賀県慢性腎臓病対策協議会	厚生労働省からの支援
普及活動形式	行政主催(滋賀県主催) 独自開催 参加型開催 行政とのタイアップ 民間企業・ボランティア団体との 協同	独自開催 (参加型)
CKD診療	保存期腎不全教育入院(2006～) CKD地域連携パス(2008～) CKD地域連携パス県下統一 (2013～)	CKDガイドラインなど多数